

広報

2014. MAR

# あつま

# 3

No.739





優勝目指してラーメンを口へ！でも激熱！！



お菓子のつかみ取りは子どもたちに大人気♪



点灯式でランタンに火を灯す来賓の皆さん



優しい光を放つランタンのピラミッド



ジャンケン大会は大人も子どももみんな真剣！



キラキラなあつまらくんもお目見え★



スターフェスタ2014  
あつま(第15回冬の花火大会、  
『午』の干支文字焼き)と、  
夢と希望の灯り2014光の  
ページェント(第14回ランタ  
ン祭り)が2月1日、こぶし  
の湯あつま周辺で行われ、町  
内外から大勢の人が会場を訪  
れ、両イベントを楽しんでい  
ました。

当日は、いつつく寒さの中、  
会場をほのかに優しく照らす  
水のランタンや、夜空を色鮮  
やかに染める打ち上げ花火な  
どが冬の夜を彩り、多くの来  
場者を魅了しました。

スターフェスタは、商工会  
青年部(櫻井裕司部長)の主  
催で、約2,000発の打ち  
上げ花火と、こぶしの湯から  
見える雪原に今年の干支であ  
る『午』の文字焼きの華やか  
な共演。また、ランタン祭り  
は実行委員会(金本圭二実行  
委員長)の主催で、会場周辺  
には企業や団体、学校、個人  
の協力によって作製された約  
5,000個の氷のランタン  
が飾られ、暖かで幻想的な世  
界を作り上げていました。



第15回スターフェスタ2014

第14回光のページェント  
ランタン祭り



刈り取り後の稲が残っていました。雪の中でひたすら春を待っています。



冬



春

田植えへ向けて、着々と準備が進んでいました。



## 田んぼの四季

オーナー様の田んぼの様子を定点観測しました。



秋

収穫時期が近づいた稲穂は、黄金色に輝いていました。今回も、予想どおりの豊作でした。



夏



夏の曇りや大雨・強風にも負けず、すくすく成長していました。

### ■ ■ ■ ■ ■ オーナー様の声 ■ ■ ■ ■ ■

- ★大人にとっても子どもにとっても貴重な体験ができました。ごはんを食べるときの気持ちが変わったと思います。ありがとうございました。
- ★泥だらけの田んぼの中に素足で入るといった体験はそうそう出来る事ではないと思います。子どももとても喜んでおりました。
- ★(稲刈り)はやりだすと止まらなくなります。稲穂の垂れ具合が絵になる。
- ★いっぱい収穫ができてよかったです。お世話になりました。

#### 【スタッフより】

札幌・苫小牧・千歳といった都市部に在住し、家族連れで参加のオーナー様からの評価が非常に高かったです。田んぼのオーナー制度は、お米だけでなく『感動』もお届けできるようなプログラムといえます。来年度は内容をさらに充実させて、多くのオーナー様に厚真町の魅力を感じていただきたいと思います。

## こぶしちゃんの部屋

こぶしちゃんが、グリーン・ツーリズムに関するあらゆる質問にお答えします。

Q. 1区画はどのくらいの広さ？

A. 100㎡(1アール・約30坪)よ。

Q. 何区画募集していますか？

A. 先着順に100区画募集しているわ。

Q. オーナー料はいくらですか？

A. 1区画 25,000円よ。

Q. 申し込み先はどこですか？

A. 下記の連絡先(厚真町観光協会)に申し込んでね。電話・FAX・メールで受付中よ。

厚真町観光協会 (役場・産業経済課内) 〒059-1692 厚真町京町120番地  
☎ 27-2486 / FAX 27-3944 / E-mail info@atsuma-kankoukyoukai.jp

ただいま申込受付中です。皆様のご参加お待ちしております。

今回は、田んぼのオーナーについてお答えします！



Q. もし不作になったらどうなるの？

A. 最低でも玄米で30kgを受け取れるわ。

Q. 町民でも申し込めますか？

A. もちろんよ。誰でもOK！

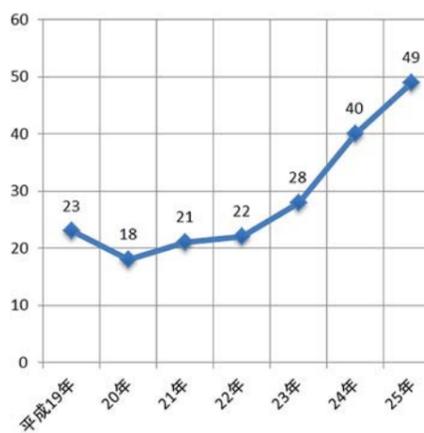
## 厚真町 グリーン・ツーリズム通信 (Vol.7)



厚真町グリーン・ツーリズム  
キャラクター「こぶしちゃん」

「厚真町グリーン・ツーリズム通信」の第7号です。厚真のグリーン・ツーリズムの動きをお伝えします。

### 申込区画数



田んぼのオーナーとは、厚真町観光協会が主催するグリーンツーリズムの収穫体験プログラムです。農家の方のアドバイスを受けながら、種まき、田植え、稲刈りまでを体験します。作付けする銘柄は「おぼろぎ」です。午前中は田んぼで稲作を体験し、午後からは希望者を対象に、厚真町グリーン・ツーリズム特別体験メニューを開催します。今年度は、羊の毛刈り体験、羊毛紡ぎ体験、こくわ狩りを実施しました。

年々、参加者数と申込区画数が増え続けており、今年度は過去最高の申込区画数となりました(左のグラフを参照)。来年度は多くのお客様の期待に応えるべく、プログラムをさらに充実させていきますので、どうぞお楽しみに。

田んぼのオーナーの詳細は、次ページの「こぶしちゃんの部屋」コーナーで一問一答形式で紹介しています。



### 田んぼのオーナーとは？

### 特集

## 厚真町グリーン・ツーリズム 田んぼのオーナー

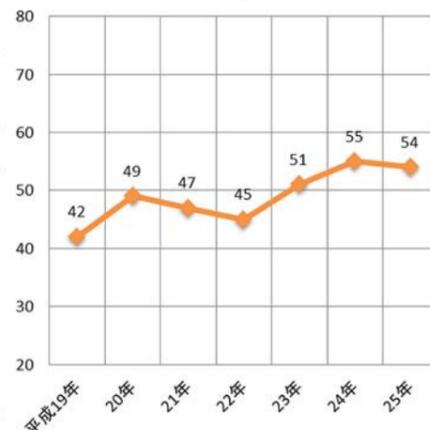


▲特別デザインのパッケージ。収穫年や作業日が入っています。



▲収穫米を受け取ったオーナー様は大満足の様子です。

### 収穫量(kg・玄米)



また、今年度は特別デザインのパッケージでお渡ししました。種まき、田植え、稲刈りを実施した日付が入っており、「体験した日を思い返すことができる」など、オーナーの皆さんから大好評でした。

### 田んぼニュース 収穫米を引き渡し

11月9日〜10日にかけて、オーナーの皆さんへ収穫米をお渡ししました。今年度は、天候が不安定な時期もあって生育状況が心配でしたが、収穫量は過去2番目に多い54kg(玄米ベース)となりました。

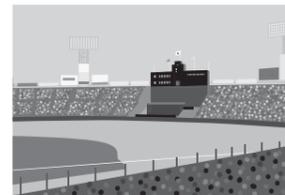
# 安平・厚真・むかわ

## 3町広域交流事業協定終了による 施設等の料金変更について

平成25年度をもって、安平・厚真・むかわ3町広域交流事業協定が終了となります。  
それに伴い、今まで安平町・むかわ町・厚真町の町民が各町のスポーツ施設等を利用した場合は町内者利用料金と同額で利用できましたが、平成26年4月1日からは、施設が所在する町の町民以外は各町で定める町外者利用料金に変更になります。

### 変更となる施設名

町名	施設の名称	備考
安平町	安平町安平山スキー場 安平町多目的スポーツセンター 安平町柏が丘球場 安平町鹿公園キャンプ場 安平町追分テニスコート	(追分地区)
	安平町スポーツセンターせいこドーム 安平町ときわ球場 安平町スポーツ合宿所 安平町ときわキャンプ場	(早来地区)
厚真町	あつまスタードーム 厚真町スポーツセンター かしわ公園野球場 大沼野営場 厚真町民スケートリンク	
むかわ町	穂別博物館 穂別地球体験館 穂別豊進国民休養地野営場 穂別ふれあいパークゴルフ場 穂別テニスコート 穂別野球場 中村記念館 穂別スケートリンク 穂別水泳プール 穂別スキー場 穂別スポーツセンター 穂別町民センター	(穂別地区)
	鶴川町民体育館 学習交流センター「まなぶ館」 田浦野球場 田浦第2野球場 むかわ町ゲートボール場 鶴川スケートセンター 鶴川テニスコート 生涯学習センター「報徳館」 鶴川運動公園パークゴルフ場	(鶴川地区)



利用料金や不明な点は、各町の施設にお問い合わせください。

- 厚真町役場 (☎27-2321)
- むかわ町役場 (☎0145-42-2411)
- 安平町役場 (☎22-2511)

## 4月から11月まで「せん定枝」の 無料回収を再開します！

今年も「せん定枝」の無料回収を実施しますので、排出方法をご確認ください。  
資源化と適正分別へのご協力をよろしくお願いします。

無料回収期間：4月～11月

《出し方》以下の手順で排出してください。

- ①枝を50cm以内の長さに切り、ビニールひも等（針金は不可）でしばる。
- ②毎週月曜日・木曜日（生ごみの日）に、ごみステーションボックスの横に排出する。



《注意事項》

12月から翌年3月の期間は、資源化を実施できないため「もやせるごみ」となります。  
もやせるごみ用有料指定袋を巻きつけて、毎週火曜日にステーション横に排出してください。

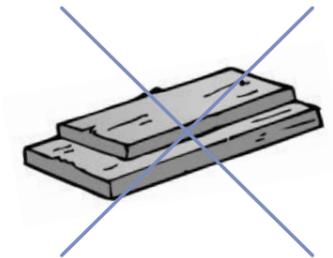
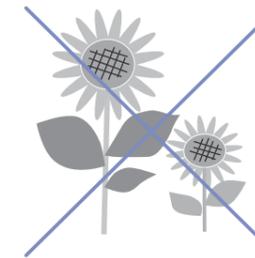
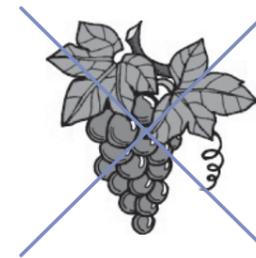
### せん定枝とは…

庭木（マツ・オンコ・ツツジ・イボタなど）の枝払いをしたもので、太さが直径10cm未満のものを指します。

### せん定枝として回収できないもの

次のものは資源化できないため、「もやせるごみ」として排出してください。

- ①ブドウなど「樹木のツル」の部分
- ②草花の硬い茎（ヒマワリ、ダリア、とうもろこし、トマト、菊など）
- ③廃木材など



厚真町から出されたごみは、皆様のご協力により分別が大変良いと評価を得ています。  
これからも、きれいな街並みを維持するために、さらなるご協力をお願いいたします。

■問い合わせ 安平・厚真行政事務組合 (☎22-3151)  
役場町民福祉課町民生活グループ (☎26-7871)

# 2月のまちの話題

## 安心安全で高品質な大豆販売が可能に 上野地区に大豆保管用低温貯蔵・常温集出荷貯蔵施設が完成

J Aとまこまい広域の大豆保管用低温貯蔵・常温集出荷貯蔵施設が完成し2月4日、竣工式・落成式が同施設内で行われ、宮坂町長や神戸典臣道議会議員、農業関係者や工事関係者60人が出席しました。施設の総事業費は3億8、195万円で、国の平成24年度強い農業づくり事業補助金や町からの補助金を受けて昨年8月に着工。作業用プッシュブルルトと予冷機器を整備しており、季節に応じて温度管理が可能で、畑作の基幹作物である大豆に関わる集出荷・乾燥調製作業の効率化と品質保持に大きく貢献する施設となります。

J Aとまこまい広域の菊地弘代表理事組合長は「大豆は麦に次ぐ面積があるものの、秋の収穫期は天候が不安定で、これまで品質管理が課題だった。この低温貯蔵・常温集出荷貯蔵施設は、高度な水分調整ができるため、安心安全で高品質な大豆販売が可能となる。今後有効に利用していきたい」と、支援への感謝とあいさつを述べました。

来賓の宮坂町長は「グローバル化など農業を取り巻く環境はますます厳しさを増す中、地域間競争を勝ち抜くためにも、この施設は生産者と消費者を結び付ける大きな役割を担うことになる。出来秋とJ Aとまこまい広域の発展を願います」と祝辞を述べていました。



あいさつを述べる菊地代表理事組合長

## 今後の連携や活動内容を話し合い 町防災マスターが研修会

2月20日、役場庁舎で、厚真町地域防災マスターを集めた研修会を開催しました。初日となるこの日の研修会は「キックオフミーティング」と題して、北海道大学大学院地震火山研究観測センターの定池助教を講師に迎え、防災マスター約10人が参加しました。防災マスターは、平成19年から始まった道主催の認定制度で、ボランティアの範囲内で、地域の防災活動の中心的役割を担うもの。今回の会合は、マスター同士の今後の連携や活動内容を考えることを目的として開催されました。定池助教は「防災活動に取り組むことで人間力が高まり地域力も高まる」と話し、避難訓練を抜き打ちで行う保育園の実例などを紹介。また、防災活動に役立てられる地域資源や人材についての意見交換も行いました。町では、今後も同マスターの研修会を定期的に行っていくとのこと。



定池助教の話に耳を傾ける防災マスターら



## 「ほのぼのの人生のつどい」で交流

社会福祉協議会(松平功会長)主催の「ほのぼのの人生のつどい」が2月12日、こぶしの湯あつまで開催され、一人暮らしの高齢者ら50人が参加し、楽しいひとときを過ごしました。午前中は、各自入浴やトランプ、おしゃべりなどを楽しみ、昼食会の後は、さまざまな景品が当たるビンゴ大会やカラオケを行い、交流しました。



## 宮西政志さん(軽舞)が 北海道産業貢献賞を受賞

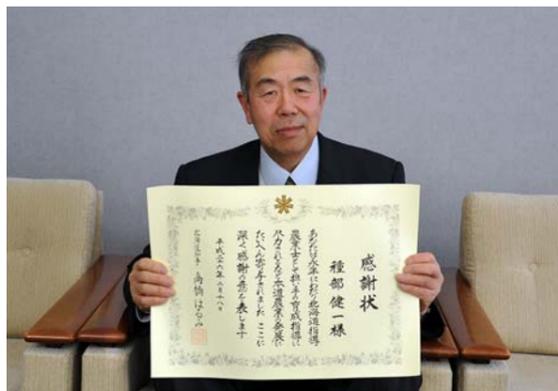
軽舞在任の宮西政志さん(67歳)が、農業共済事業功労者として北海道産業貢献賞を受賞し2月6日、役場を訪れ、町長へ受賞報告を行いました。

宮西さんは、平成2年以来、農業共済組合理事や組合長として共済事業の拡充や整備を進め、農家経営の安定を図るなど地域農業の振興に尽力。報告を受けて宮坂町長は「共済組合の合併など、難しい課題がたくさんある。宮西さんには、これからも今までの経験や知識を生かしてご指導・ご鞭撻をいただきたい」と述べていました。

## 種部健一さん(豊丘)が 北海道指導農業士感謝状を贈呈

豊丘在任の種部健一さん(66歳)が、北海道指導農業士として永年の功績により北海道知事から感謝状を贈呈され、2月19日に役場を訪れ、町長へ報告を行いました。

種部さんは、平成5年から指導農業士として新規就農希望者の受け入れなど担い手育成や地域農業の振興などに尽力。町内で指導農業士の認定を受けているのは種部さんを含め2人のみ。今回の贈呈を受けて種部さんは「厚真の農業士はまだまだ少ないので、もっと増えてくれればと思う。町からもお力添えをいただければ」と話していました。



知事から感謝状を贈呈された種部さん



## 町内の女性が集い交流 厚真町婦人大会

厚真町婦人団体協議会(藤本昭子会長)主催による第49回厚真町婦人大会が2月26日、総合福祉センターで開催され、各地区の婦人部員や女性部員など約60人が参加しました。午前中は、(株)あつま食品の浜口拓司社長が「松浦武四郎の足跡をたどって」と題して講演。北海道の名付け親で、蝦夷地調査の際に厚真町にも立ち寄っている武四郎の話に、参加者は真剣に聞き入っていました。



## ぜひご利用ください! 商工会女性部が電話帳作製

町商工会女性部(小納谷順子部長)が電話帳を作製し2月27日、総合ケアセンターゆくりを訪れ、転入者配布用として250冊を寄贈しました。この電話帳は3年に一度更新を行っており、町内や近隣市町の企業等へ足を運んで広告を依頼。今回は2、550冊作製し、町内全戸や企業等に配布されるということです。小納谷部長は「ぜひご利用ください」と話していました。

## ルールを守って正しく使おうね

上厚真小学校(油谷諭校長)で2月21日、N T Tドコモ・ケータイ安全教室インストラクターの細谷和代さんを講師に招き、6年生の児童が携帯電話の正しい使い方について学びました。細谷さんは、例を挙げながら携帯電話のさまざまな機能や使い過ぎによるトラブルなどについて説明。「携帯は、便利だけど使い方を間違えると怖い目にも遭います。しっかりルールを守って使ってください」と話していました。





先生のアドバイスを受けながら花を生ける園児

## お花きれいだね つみき園児が華道体験

こども園つみき（宇佐美修一園長）で2月21日、華道の小原流苦小牧支部長の上田敦子先生を招いて「華道教室」を行い、ばんだ組の園児が生け花を体験しました。

園児たちは、上田先生から花の説明を受け、ハサミの使い方や花の生け方について習ったあと、アドバイスを受けながら金魚草・スイートピー・レザーファンの3種類の花を丁寧に生けました。

体験を終えた園児は「楽しかった!」、「簡単だった!」、「挿すのが難しかった」などと感想を話していました。

## 自分の命を守るために 中央小で防犯授業

厚真中央小学校で2月14日、防犯授業の一環として不審者対策講話が行われ、苫小牧警察署生活安全課の鳴海琢也さんが、学校内と外で不審者に会ったときの対応について講演しました。

鳴海さんは「もし連れ去られそうになったら、とにかく大きな声で「助けてー!!」と言うこと。勇気がいることだけど、自分の命を守るために大事なことからやってほしい」と児童らに話していました。その後、鳴海さんが不審者に変装し、代表の児童3人が、いろいろなパターンで連れ去ろうとする鳴海さんから逃げる方法を実演しました。



代表児童が不審者から逃げる方法を実演

## 特産品とぬいぐるみが当たる抽選会

2月26日、特産品などが当たる厚真町地域活性化商品券の「第2回Wチャンス抽選会」が総合福祉センターで開催され、宮坂町長や関係者が出席し、抽選が行われました。

第1回目は487通の応募だったのが、今回は1,307通と3倍以上の応募数となり、抽選で150本の当選者が選ばれました。景品は、厚真町のお米やジンギスカン、ハスカップ関連商品などの特産品（6,000円相当）とビッグあつまるくんぬいぐるみが20人に、その他130人にも特産品とミニサイズのあつまるくんぬいぐるみが当たりました。



当選された皆さん、おめでとうございます!

## 3年生から1・2年生へ“贈る言葉”

厚真中学校（石脇正彦校長）の3年生が、卒業を前に在校生へ向けた格言を作成し、「1・2年生へ贈ることば 3年生の格言」としてホールに掲示しました。パネルには「迷ったら前!」、「高いハードルがあるならくぐればいい」、「やりたいことはするな!やるべきことをやれ!」などのメッセージがずらり。担任の児島芳之先生は「卒業が近づいてきて、今更だけど、もっと早くやっておけば…など、3年生の今だからこそ感じていることもあるようですね。先生が言うよりも、年の近い子が言うことのほうが伝わるのではと思います」と話していました。



在校生に向けたメッセージの前で記念撮影

## 技術向上を目指し「剣道錬成交流会」

厚真剣道連盟主催の「第2回厚真剣道錬成交流会」が2月9日、上厚真小学校体育館で開催され、むかわ、沼ノ端、追分（安平町）、浦河、平取から約50人の少年剣士が集まり、小学生の部と中学生の部で試合が開催されました。

この交流会は、大会や練習試合の少ない冬場実践を通して技術向上を図ることを目的に昨年からの企画。子どもたちは、久しぶりの試合に緊張した面持ちで臨んでいました。試合後には各道場の先生との稽古会も行われ、技や攻めのアドバイスを受けながら研さんを積んでいました。



大きな声を出し打ち込みをする剣士たち

## 責務を全うできるように研さんを積む 浜厚真救難所が創立80周年記念式典

日本水難救済会浜厚真救難所（澤口伸二所長）の創立80周年式典が2月23日、こぶしの湯あつまで行われ、約50人の来賓が出席しました。

浜厚真救難所は、昭和8年に苫小牧救難所厚真支部として発足。その後、昭和24年に漁協が苫小牧から分離したのを機に、浜厚真救難所として独立しました。現在、所員は16人で、地元の漁業者等によって構成されています。

式典では、これまでの水難事故の犠牲者へ黙とうが捧げられた後、澤口所長が「所員の信頼関係を強め、組織的な救助活動の実施を目指し、救難所に与えられた社会的な責務を全うできるように今後も研さんを積む」と式辞を述べ、決意を新たにしていました。



式辞を述べる澤口伸二所長

## 宮坂町長と「お茶会ミーティング」

町民と宮坂町長、兵頭教育長らが自由に語り合う「お茶会ミーティング」が2月13日、総合福祉センターで行われました。今年で3回目となるこの企画。今回は女性の部と青年の部に分けて計14人が参加し、ざっくばらんに意見や要望を語りました。

女性の部では、子育てや福祉、町のPRや施設・景観整備の不備などについて意見や要望が出されました。また、青年の部では、将来を見据えた課題解決方法や今ある資源を活用して都市部との交流人口を増やすアイデアなど、まちづくりについてさまざまな意見が出されました。



町長・教育長らと意見を交わす参加者

## 英語で自己紹介うまくできるかな?

中央小学校（石井善美校長）と上厚真小学校（油谷諭校長）の6年生が2月13日、中央小学校体育館で合同外国語学習「Atsuma Project」を行い、ALT（外国語指導助手）の先生や友だちと英語で自己紹介を行い、コミュニケーションを図りました。

児童らはALT3名の前で1人ずつ自己紹介。ALTからの質問には、内容がわからず戸惑う様子も見られましたが、児童らは一生懸命考えながら答えていました。町ALTのチェイス先生は「みんな楽しく、興味を持って一生懸命勉強していてうれしいです」と話していました。



緊張の面持ちでALTに自己紹介する児童

## 朗読とギターで感動的な物語の世界へ

2月7日、フリーアナウンサーの田嶋扶二子さんと古楽器（19世紀ギター）奏者の廣田幸政さんによる「朗読とギターの演奏会」が青少年センターで開催され、約40人が来場しました。朗読では、田嶋さんが宮澤賢治の「ひんじょうこうまんりん 虞十公園林」と角田光代の「ぬいぐるみ（『Presents』より）」を廣田さんのギターと合わせて朗読。また、ギター演奏では、廣田さんが「禁じられた遊び」や「アルハンブラ宮殿の思い出」など、クラシックギターの名曲を演奏しました。来場者は、優しく穏やかな朗読と美しいギターの音色が紡ぎ出す物語の世界に魅了されていました。



情景が思い浮かぶ美しい朗読とギターの演奏

## 【ご利用ください】通院交通費を助成しています

町では、下記の心身障がいや特定疾患および肝炎患者の治療等にかかる通院交通費について助成をしています。該当される方は、役場町民福祉課福祉グループ、または役場上厚真支所に申請してください。



種別	在宅精神障がい回復者の通院および通所	腎臓機能障害者(人工透析)および特定疾患・肝炎患者の通院	重度心身障がい児等の通院
対象者	町内に住所があり、かつ居住されている方で、精神障害者保健福祉手帳を所持している方。 (生活保護受給者を除く)	町内に住所があり、かつ居住されている方で、下記のいずれかに該当する。 ■人工透析を受けている方で、町の送迎バスを利用していない方。 ■特定疾患受給者証をお持ちの方。 ■ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証をお持ちの方。	町内に住所があり、かつ居住されている方で、18歳未満の重度の障がい児のうち、身体障害者手帳1～2級(内部障がいは3級まで)所持者、療育手帳所持者でA判定またはB判定でIQ50以下の児童、および精神障害者保健福祉手帳を所持する児童。 ※保護者等の介護者1名についても対象となります。
助成内容	精神障がい等の治療に要する町外の医療機関の通院に要する交通費について助成します。	人工透析のための通院、および当該特定疾患・肝炎治療に係る町外の医療機関の通院に要する交通費について助成します。	障がいを理由としたリハビリまたは更生医療のために町外の医療機関の通院に要する交通費について助成します。
通院期間	平成25年10月分～平成26年3月分まで		
申請書類	・通院交通費助成金交付申請書 ・通院証明(医療機関で証明印をもらいます) (通院交通費助成金交付申請書と通院証明の用紙は、役場町民福祉課福祉グループまたは役場上厚真支所にあります) ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定疾患受給者証のいずれかの写し		
申込期限	平成26年4月4日(金)までに申請してください。		
問い合わせ先	厚真町役場町民福祉課 福祉グループ 〒059-1692 勇払郡厚真町京町120番地 ☎0145-26-7872 ☎0145-26-7733 [E-mail] hukushi@town.atsuma.lg.jp		

## 厚真町スポーツセンター臨時職員(管理人)募集

厚真町スポーツセンターでは、下記のとおり臨時職員(管理人)を募集します。

【雇用期間】平成26年4月1日～平成26年9月30日(勤務成績良好の方は任用期間を更新することができます。)

【勤務場所】厚真町教育委員会生涯学習課(厚真町スポーツセンター内)

【職種・人数】厚真町スポーツセンター、あつまスタードームの管理 1人

(利用者の受付、使用料の徴収、物品の貸し出し、利用指導、その他管理に関すること)

【勤務条件】①勤務時間 月曜日～金曜日 14時30分～21時30分(交代制・1名勤務)

土曜日 8時30分～21時30分(14時30分で交代)

日曜日・祝日 8時30分～17時30分(交代制・1名勤務)

②休憩時間 12時00分～12時45分、17時00分～17時45分(45分)

③その他 業務の都合等により勤務時間を変更することがあります。

【賃金】時給 820円

【通勤手当】給与条例により支給されます。

【応募資格】町内在住で65歳以下の方(性別は問いません)

【応募方法】履歴書を教育委員会生涯学習課社会教育グループへ直接提出してください。

※原則として窓口にお越しいただき受付させていただきます。

【応募期限】平成26年3月25日(火)

【選考方法】書類選考または面接となりますので、後日応募者に通知します。

【その他】社会保険等については、関係する法律に基づいて適用します。

【応募・問い合わせ先】教育委員会生涯学習課社会教育グループ(厚真町京町165番地の1 ☎27-2495)



## 狂犬病予防注射を実施します。登録も忘れずに!

### 狂犬病予防注射

町では、毎年4月に町内各地区を巡回し、狂犬病予防注射を行っています。対象は生後91日以上の犬で、注射料は3,110円です。

※平成26年4月1日からの消費税増税に伴い、注射料金が変更となっています。

※今回接種を受けられない場合は、町が実施する訪問注射(往診料1,000円加算)か、動物病院で接種を受けてください。



### 狂犬病予防注射と犬の登録

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬の飼い主の方は、狂犬病予防注射の接種と登録が義務付けられています。登録は生涯1回、狂犬病予防注射は年1回です。

### 犬の登録

登録は生涯1回です。

登録は、役場町民福祉課町民生活グループ(総合ケアセンターゆくり内)で受け付けています。登録料は1頭につき3,000円で、鑑札を交付します。

※注射当日は混雑するため、未登録の犬がいる場合は、事前に登録をお願いします。

※犬が亡くなったり、住所または所有者の変更がありましたら、お早めに連絡をお願いします。

## 予防接種の日程

月日	時間	場所	月日	時間	場所
4月9日 水	8:30～8:40	幌内マナビィハウス前	4月11日 金	8:30～8:45	豊丘マナビィハウス前
	8:45～8:55	幌内・佐藤孝八さん宅前		8:55～9:05	鯉沼生活館前
	9:10～9:20	高丘生活会館前		9:15～9:25	鹿沼マナビィハウス前
	9:30～9:40	旧富里生活館前		9:30～9:40	鹿沼・長谷川和司さん宅前
	9:45～9:55	吉野生活会館前		9:50～10:00	浜厚真・阿部榮乃進さん宅前
	10:05～10:15	東和生活会館前		10:10～10:20	厚和生活会館前
	10:20～10:30	桜丘生活会館前		10:30～10:40	上厚真第5区生活会館前
	10:35～10:45	朝日マナビィハウス前		10:45～11:00	厚南会館前
	11:00～11:10	宇隆生活会館前		11:10～11:20	共和生活会館前
	11:20～11:30	宇隆・浅野勝善さん宅前		11:30～11:40	共栄生活会館前
	11:40～12:00	役場庁舎前		4月13日 日	7:10～7:20
8:20～8:30	ルーラルマナビィハウス前	4月10日 木	7:25～7:55		役場庁舎前
8:40～8:55	豊沢マナビィハウス前		8:15～8:45		厚南会館前
9:05～9:20	軽舞生活会館前				
9:35～9:45	富野生活会館前				
9:55～10:05	豊川生活会館前				
10:10～10:20	上野生活会館前				
10:30～10:40	美里生活会館前				
10:50～11:05	本郷マナビィハウス前				
11:15～11:25	幌里生活会館前				

狂犬病は、すべてのほ乳類に感染することが知られており、人も例外ではありません。人も動物も発症するとほぼ100%死に至る恐ろしい病気です。

日本では近年発症していませんが、世界では年間約5万5千人が亡くなっています。

飼い主の方は、社会に対する責務として、年1回の狂犬病予防注射を必ず行ってください。



問い合わせ先 役場町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871

事業者の皆さんへお知らせ

税

4月1日から  
消費税法等が改正されます

## 社会保障と税の一体改革による主な消費税法改正の概要

## 1消費税が引き上げられます

消費税（地方消費税を含む。）の税率は、平成26年4月1日から8%に引き上げられます。  
消費税の課税業者が、平成26年4月1日を含む課税期間分（個人事業者の場合は平成26年分）の消費税および地方消費税の確定申告書を作成するためには、課税売上げ・課税仕入れについて、帳簿等において、旧税率が適用されたものと新税率が適用されたものに区分しておく必要があります。

なお、税率引き上げに伴う経過措置により、平成26年4月1日以後に行われる取引であっても、旧税率が適用される場合があります。

## 2任意の中間申告制度が創設されました

直前の課税期間の確定消費税額（地方消費税を含まない年税額）が48万円以下の事業者（中間申告義務のない事業者）が、任意に中間申告書（年1回）を提出する旨を記載した届出書を納税地の所轄税務署長に提出した場合には、当該届出書を提出した日以後にその末日が最初に到達する6月中間申告対象期間以後の6月中間申告対象期間について、自主的に中間申告・納付することができることとされました。

事業年度が1年の法人については、平成26年4月1日以後開始する課税期間の中間申告から適用されます。

なお、個人事業者の場合には平成27年分の中間申告から適用されます。

## 消費税転嫁対策特別措置法に規定する総額表示義務の特例措置

消費者向けの価格表示については、税込価格を表示（総額表示）することが義務付けられていますが、「消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法」（消費税転嫁対策特別措置法）により、平成25年10月1日から平成29年3月31日までの間は、「現に表示する価格が税込価格であると誤認されないための措置」（誤認防止措置）を講じている場合に限り、税込価格を表示（総額表示）しなくてもよいとする特例が設けられました。

なお、消費者の方々の利便性にも配慮する観点から、この特例の適用を受ける事業者は、できるだけ速やかに「税込価格」を表示するよう努めることとされています。

## 【誤認防止措置の具体例】

【例1】

値札、チラシ、ポスター、商品カタログ、インターネットのウェブページ等において、商品等の価格を次のように表示する。

〇〇円(税抜価格)

〇〇円(税別)

〇〇円(本体価格)

〇〇円+税

〇〇円+消費税

【例2】

個々の値札等においては「〇〇円」と税抜価格のみを表示し、別途、店内の消費者が商品等を選択する際に目に付きやすい場所に、明瞭に、「当店の価格は全て税抜価格となっています。」といった掲示を行う。

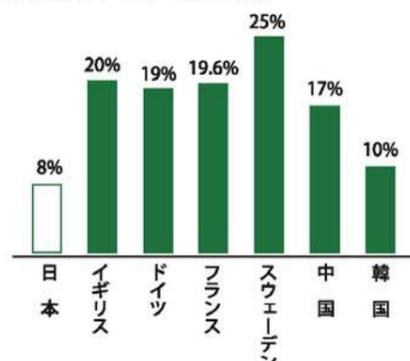
※消費税率の引き上げを含む消費税法の改正内容については、国税庁ホームページの「消費税法改正のお知らせ（社会保障と税の一体改革関係）」をご覧ください。

4月から  
8%

あなたの医療・  
年金・介護・  
子育てを守るため、  
消費税のご負担を  
お願いします。

今回の消費税率引き上げ分は全て  
医療・年金などにあてられます。

消費税率の国際比較



※アメリカでは、州・郡・市により小売売上税が課されています。

# 弁護士無料法律相談会のご案内

厚真町と安平町で、札幌弁護士会地域司法対策委員会による無料法律相談会を開催しています。

開催日は、毎週月曜日（祝日を除く）です。

交通事故の被害にあったが「どう交渉していいのかわからない」や、「借りていないお金の返済を要求される」など、困っていることを弁護士の方に相談してみませんか？

## ◆平成26年4月から9月までの相談会開催日◆

開催月日	開催場所	
	午前10時30分から 正午まで	午後1時30分から 午後3時まで
4月7日(月)	厚真町総合福祉センター	安平町ぬくもりセンター
4月14日(月)	安平町保健センター	厚真町総合福祉センター
4月21日(月)	厚真町総合福祉センター	安平町ぬくもりセンター
4月28日(月)	安平町保健センター	厚南会館
5月12日(月)	安平町ぬくもりセンター	厚真町総合福祉センター
5月19日(月)	厚真町総合福祉センター	安平町保健センター
5月26日(月)	厚真町総合福祉センター	安平町ぬくもりセンター
6月2日(月)	安平町保健センター	厚真町総合福祉センター
6月9日(月)	安平町ぬくもりセンター	厚真町総合福祉センター
6月16日(月)	厚真町総合福祉センター	安平町保健センター
6月23日(月)	厚真町総合福祉センター	安平町ぬくもりセンター
6月30日(月)	安平町保健センター	厚南会館
7月7日(月)	安平町ぬくもりセンター	厚真町総合福祉センター
7月14日(月)	安平町保健センター	厚真町総合福祉センター
7月28日(月)	厚真町総合福祉センター	安平町ぬくもりセンター
8月4日(月)	安平町保健センター	厚真町総合福祉センター
8月11日(月)	安平町ぬくもりセンター	厚真町総合福祉センター
8月18日(月)	厚真町総合福祉センター	安平町ぬくもりセンター
8月25日(月)	安平町保健センター	厚真町総合福祉センター
9月1日(月)	安平町ぬくもりセンター	厚真町総合福祉センター
9月8日(月)	安平町保健センター	厚南会館
9月22日(月)	厚真町総合福祉センター	安平町ぬくもりセンター
9月29日(月)	厚真町総合福祉センター	安平町保健センター

○相談料は無料です。

（実際に依頼する場合の弁護士費用は、相談担当弁護士にお問い合わせください。）

○相談される場合は、事前に予約が必要です。

（相談当日、直接会場にお越しいただいても結構です。ただし、先約があってお待ちいただく場合や受けられない場合もありますので、ご了承ください。）

○相談時間は、お一人様30分程度です。

○お住まいでない町、地区の相談会場も利用できます。ご利用しやすい相談会場に予約・相談ください。



### 【会場】

厚真町総合福祉センター（厚真町京町165-1）、厚南会館（厚真町字上厚真219-1）

安平町保健センター（安平町早来大町95）、安平町ぬくもりセンター（安平町追分中央1-40）

### ◆ご予約・問い合わせ先◆

厚真町役場 総務課 総務人事グループ（☎27-2322）

安平町役場 早来庁舎（☎22-2511）



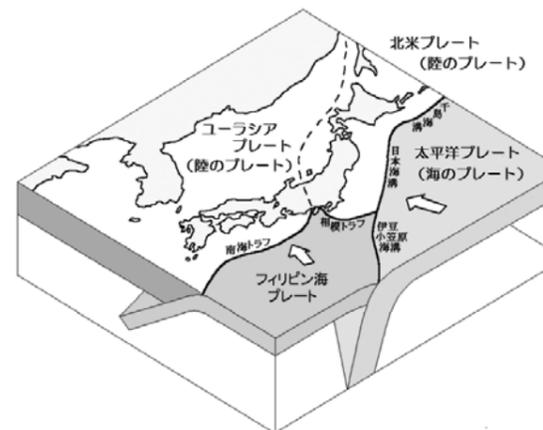
# 気象台からの防災メモ

## 地震について

私たちの住む日本は、世界から見ても地震の多い国の一つにあげられます。それはなぜでしょうか。

日本は「ユーラシアプレート」と「北米プレート」と呼ばれる二つの「陸のプレート」の上に存在しています。太平洋には「海のプレート」と呼ばれる「太平洋プレート」があり、日本の東にある日本海溝や千島海溝で海のプレートが陸のプレートの下に潜り込む際に発生する“ひずみ”によって地震が起こります。

また、このとき日本海側でも陸のプレートに“ひずみ”が生じて地震を発生させるので、全国どこへ行っても地震から逃れることができません。



海で発生する地震は、時には津波を発生させます。東日本大震災も、このプレート運動によってもたらされた地震によって大津波が発生し、多くの方が被害にあってしまいました。

気象庁では、地震が発生して最大震度5弱以上を予想した場合、テレビやラジオ、携帯電話等で「緊急地震速報」により、報知音とともに震度4以上の地震が来ると予想される地域にお知らせします。



この情報を見たり聞いたりしたら、ただちに地震の揺れから自分の身を守る行動をしましょう。

また、大津波警報（特別警報）や津波警報が発表されたら、すぐに海から離れ、津波避難場所に指定されている所やできるだけ高い所へ避難することを心がけてください。

【問い合わせ】室蘭地方気象台（☎0143-22-4249）

## まちかど歳時記



**スケート記録会**  
(撮影場所：町民スケートリンク)

2月1日、町民スケートリンク(新町)で「小中学生スケート記録会」が行われました。子どもたちは、日頃の練習の成果を発揮して、記録を出そうと力いっぱい滑走。応援に訪れていた保護者らから、大きな声援が送られていました。

スケート発祥の地はオランダといわれ、冬の間凍った運河や川を行き来するための交通手段として発達しました。日本にスケートが正式に紹介されたのは明治時代といわれ、札幌市で初めて行われたとされているそうです。

『まちかど歳時記』では、地域の行事の情報や風景等の写真を募集しています。ぜひ、お住まいの地域の行事情報や風景等の写真をお寄せください。お気軽に、まちづくり推進課企画調整グループまで。(☎27-3179)



## Kid's Room

みんなで作る  
ごきげんなコーナー  
キッズ・ルーム

HAPPY  
BIRTHDAY

3

月生まれ

ママも、子どもも  
大満足！  
『笑顔』大歓迎の空間へ集合！  
ママ友同士で気軽に  
応募してください！



なかしま あねら  
**中島愛音 ちゃん** 5  
H20.3.21 (本郷)



おおたか しゅう  
**大高 終 くん** 5  
H20.3.26 (上厚真)



きくち あやか  
**菊地 彩楓 ちゃん** 4  
H21.3.20 (豊丘)



かさほら さくら  
**笠原 桜空 ちゃん** 4  
H21.3.23 (上厚真)

## 皆さんの「集いの場」になるように

人

上厚真

三浦

康史さん(51歳)



昨年12月から、こぶしの湯あつまの支配人を務めている三浦康史さん。

札幌市出身の三浦さんは、高校卒業後の昭和56年に三井観光開発株式会社(現・株式会社グランドピスタ ホテル&リゾート)に入社。以降31年間、札幌グランドホテルや系列のゴルフ場などで勤務し、退職後は、猿払村にあるホテルの総支配人として勤務していたそう。

支配人に応募したきっかけは「新たな土地でホテルの仕事に就きたいと考えていたことと、家族が札幌に住んでいまして、札幌に近い所で働けたら」と考えていた時に募集があったのがきっかけ」とのこと。

厚真町の印象は「札幌と比べて、雪が少なくて住みやすい」と思いました。前に住んでいた猿払村もかなり寒い所だったのですが、寒さもさほど問題なかったです」と話す。

ソードなどをお聞きしたところ「札幌グランドホテルにいた頃のことですが、グランドホテルには皇室の方や大企業の社長さんなども宿泊されるんです。その方たちのアテンド(お世話)をさせていただき、問題なく無事にお帰りにいただけましたね。また、お客様から感謝やお礼の言葉を言われた時は、とてもうれしかったです」と、当時を振り返る。

支配人になって3カ月。こぶしの湯も、ロビー周辺にゆとりをもたせたり地元産品のコーナーを設置したりするなど、ゆとりとくつろいでもらえる施設作りを進めているところだという。また、3月9日まで開催されていた写真展では町内外から多くの来場者があり、思わぬ効果があったそう。「夜空のきれいな厚真に住んでいる方でも気づいていない良さや魅力があります。それをもっと伝えていきたいと思っています」と話す。

多忙な毎日を送りながらも、先を見据え、行動する三浦さん。「こぶしの湯は、皆さんが気軽に集まれる施設だと思っています。皆さんの集いの場として利用していただけるよう、これからもスタッフと協力して企画やPRをしていきたいですね。」

## 人のうごき

2月1日～2月28日届出分

## マチの善意



(おこわり)  
上記は、窓口などで、広報紙への掲載について確認ができた方を掲載しています。

# キッズ4月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
	1 開放日	2 びよびよ広場	3 開放日	4 開放日
7 「Helloえいご！」 開放日	8 開放日	9 あそびの広場 『つまんでパッチン こいのぼり』 ※前日までに予約してね!	10 乳幼児相談	11 開放日
14 開放日	15 開放日	16 びよびよ広場	17 開放日	18 開放日 ※園ホール開放日
21 「Helloえいご！」 開放日	22 開放日	23 あそびの広場 『キラキラ小物入 れ』 ※前日までに予約してね!	24 開放日	25 開放日 ※午後「玩具洗い」 のため休館
28 開放日	29 休館日	30 開放日		

※水曜日の午後はサークル活動日です。お母さん達の集まりの場にご利用ください。(要予約)

※利用時間 午前10:00～11:30、午後1:00～4:00

※『あそびの広場』 10:00～11:30

1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

※『Hello えいご!』 開催日の午前中

ALTのアリ先生が来てくれます。遊びながら楽しく英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しください!

※『びよびよ広場』 10:00～11:30

0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

※開放日には、お気軽に遊びに来てください。

※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほかお問い合わせは☎27-2438(直通)子育て支援センターへ!!



## ホツとひといき

先日、町内の新築住宅で上棟式が行われ、餅まきがあった。最近では珍しい上棟式の餅まきだったが、家主が足場から餅をまいていく風景は、どこか懐かしさを感じた。

私が小学生の時に住んでいた所は、近くに新興住宅地があったこともあり、年に数回は餅まきが行われていた。餅まきの噂を聞くと、友だちと一緒にビニール袋を持って駆け付け、大工さんや家主が屋根の上から袋に入った紅白餅を集まった人にくっさんまいてくれた。

あれから20年程が過ぎ、久しぶりの餅まきで拾った餅は5個という結果。子ども頃のようにはビニール袋に入った紅白餅を集まった人にくっさんまいてくれた。

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』と『あつまくんグッズ』をプレゼントします。

### 問題

今年のスターフェスタで打ち上げられた花火は、約何発だったでしょう?



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 3月28日(金)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【2月号の答え】44人

【2月号の正解者】2月号は18人応募で全員正解でした。正解者には後日賞品を発送します。

## クイズ・これなに?

## みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



# みんなの広場

## 平成26年4月6日(日)～4月15日(火) 春の全国交通安全運動

4月6日から15日に「春の全国交通安全運動」が行われます。

雪解けが進み、交通量も増えてくるこの時期。交通安全についてみんなで考え、交通事故を起こさないよう、交通事故に遭わないよう気をつけましょう。

### みんなで確認 ①②③について確認しよう!

#### ①自転車の安全利用の推進

自転車安全利用五則(①自転車は車道が原則、歩道は例外②車道は左側を通行③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行④安全ルールを守る⑤子どもはヘルメットを着用)を理解して乗りましょう。

#### ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

どの座席でも必ず「着用」、6歳未満の幼児は「チャイルドシート」を使用してください。

#### ③飲酒運転の根絶

お酒を飲んだら絶対に運転はしない。「乗らない」、「乗せない」、「飲ませない」を守りましょう。



内閣府

## 21世紀を創造する技術の達人 「技能士」を目指す皆さんへ ＝前期「技能検定」試験のご案内＝

胆振地方技能訓練協会  
○胆振総合振興局商工労働観光課 内  
○☎0143-24-9588

国家検定制度の平成26年度前期「技能検定」の申請書受付が始まります。

申請および詳細は、協会までお問い合わせください。

### ☆☆☆ 受付概要 ☆☆☆

【期間】平成26年4月7日(月)～18日(金)

【職種】金属熱処理・機械加工・仕上げ・切削工具研削・とび・築炉・化学分析・園芸装飾・造園・建築板金・左官・表装・塗装など

【申請】申請時に、写真2枚と受検手数料が必要です。

## 「インターネット」を 始めてみませんか?



### 町営ブロードバンド「あつまネット」

何かを調べたい・買い物をしたいなど、自宅にいながら調べ物や買い物などができる便利な「インターネット」を使ってみませんか?

あつまネットは、初回工事費用無料で2カ月間使用料金無料!月額5,880円で使い放題です。

### 【対象地区】

幌内・富里・高丘・吉野・美里・豊川・上野・共栄・富野・軽舞・豊丘・共和・厚和・清住・鹿沼・浜厚真



### 【問い合わせ先】

役場まちづくり推進課  
企画調整グループ(☎27-3179)

### 厚高インフォメーション



177

やってみると楽しかった…  
～1年生宿泊研修より～

2月5日～7日の3日間、1年生25名が日高青少年自然の家を会場に2泊3日の宿泊研修を行いました。昨年よりこの時期にスキー学習を中心として行われるようになったこの研修、多くの生徒は生まれて初めてのスキー体験です。初日の昼前に到着、昼食をとった後、早速午後からは、歩くスキーに挑戦です。最初はなかなか思うように歩けない生徒たちでしたが、さすがに若者。すぐにコツをつかんでスムーズに歩くあたりは大したものですね。その後室内で集まり、講師を体験、夕食をさみ体育館で行われたミニバレー大会でも大いに盛り上がりました。初日に続き快晴の2日目。この日は終日スキー学習です。3グループに分かれ、それぞれインストラクターの指導を受けます。最初は転んで「もう帰りたい。」なんて言っていた女子も、やがてどんどん滑れるようになると生き生きとして斜面を滑り降りてきます。「一生懸命にやってみて、できるようなになるととても楽しい。」目を輝かせて話してくれた姿が印象的でした。

普段学校では見ることができない生徒の新しい一面、素敵な一面をたくさん知ることができた楽しい3日間でありました。



厚真中央小 4年 野呂 健太くん (10)  
「マイアサウラという恐竜の絵本を作りました。物語の中に出てくる夜の感じがうまく描けました。」



厚真中央小 4年 山川 千奈ちゃん (10)  
「ネコの「ミミ」とイヌの「ムム」が温泉に行くお話を作りました。表紙と裏表紙がうまく描けました。」

わたしたちの作品

ぼくの・わたしの クラスじまん

## ともだちっていいな



その146 厚南中学校



紹介してくれたのは…

厚南中学校  
3年A組のみなさん  
(書いてくれたのは) 池田 侑平くん

ぼくたち3年生は、男子8人、女子5人の13人のクラスです。とても明るく、毎日コントをしているような個性豊かな人が集まった学級です。ですが、学校祭などの行事では全員が団結し、すばらしい思い出を作ることができます。学級目標は「Don't miss the chance!」です。学校生活でのさまざまな場面チャンスを逃さず充実した学校生活にするために、この目標にしました。これまでも全員で助け合いながら乗り越えてくることができました。例えば、中学校生活最後の学校祭では、合唱で最優秀賞と指揮者賞をとりました。演劇では、惜しくも最優秀賞は逃しましたが、練習の成果を十分に発揮することができたと思います。学校祭を終えて、団結の大切さについて改めて学びました。

担任の原田先生は、ぼくたちに対して真剣に向き合い、適切な助言をしてくださいます。また、「努力はうそをつかない」や「自分にうそはつけない」などの言葉も伝えてくださいました。このような言葉を胸に、高校でも自分の夢をかなえるために、充実した学校生活を送っていきたいと思います。

### 文芸あつま ◆短歌◆

満点の星を見上げつ亡き夫を偲べば吾に声が聞こゆる  
(本郷 武田 弘子)

忙しさに日々過ぎ去りて亡き母の想い出多く近くて遠し  
(京町 中井 るみ子)

春めいて風の温もり感じるか箱のじゃが芋若芽をのばす  
(京町 木村 百合子)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十九号』から抜粋)

### 直撃インタビュー Vol. 24

### 質問

- 回答
- ① 苫小牧市・A型・おとめ座
  - ② 笑う門には福来たる
  - ③ サッカーのプロ選手で外国で活躍すること
  - ④ 【得意】体育、英語(得意ではなく、ただ好きなのですが…)  
【苦手】国語、算数
  - ⑤ 4年目
  - ⑥ 子どもたちの素朴さと純真さ。給食がおいしい。
  - ⑦ 【趣味】サッカー日本代表を応援すること  
【特技】激辛ならなんでもいけます
  - ⑧ あづまジンギスカン
  - ⑨ ゴッドファーザー
  - ⑩ 「笑う門には福来たる」いつも笑顔を忘れずに!

### 質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

### 中央小学校



ながた たくお 先生  
長田 拓生先生



《各種検査等》

	肝炎ウイルス検査	骨髄バンク登録	HTLV-1抗体検査	HIV抗体検査(エイズ相談)
検査日	〈平成26年度予定〉 4月8日、5月13日 6月3日、7月8日 8月5日、9月9日 10月7日、11月4日 12月2日、1月13日 2月3日、3月4日	〈平成26年度予定〉 4月8日、22日 5月13日、27日 6月3日、24日 7月8日、22日 8月5日、19日 9月9日、24日 10月7日、21日 11月4日、18日 12月2日、24日 1月13日、27日 2月3日、17日 3月3日、17日	〈平成26年度予定〉 4月8日、5月13日 6月3日、7月8日 8月5日、9月9日 10月7日、11月4日 12月2日、1月13日 2月3日、3月4日	〈平成26年度予定〉 4月8日、9日、22日 5月13日、14日、27日 6月3日、4日、24日 7月8日、9日、22日 8月5日、6日、19日 9月9日、10日、24日 10月7日、8日、21日 11月4日、5日、18日 12月2日、3日、24日 1月13日、14日、27日 2月3日、4日、17日 3月3日、4日、17日
対象者	地域住民	①骨髄提供の内容を十分に理解している方。 (必要な方には、ドナー登録のしおり「チャンス」を提供します。) ②年齢が18歳以上、54歳以下で健康な方 ③体重が、男性45kg以上／女性40kg以上の方  ※一部、登録をご遠慮いただく場合があります。詳しくは「チャンス」をご覧ください。	苫小牧市、白老町、安平町、厚真町、むかわ町のいずれかにお住まいの方で、 ①妊婦一般健康審査によって抗体検査を受けていない方 ②医療機関などで、これまでに抗体検査を受けたことがない方	地域住民
内容	◆検査は、感染の可能性が疑われる方等を対象として、無料で実施します。 (有料となる場合もありますので、事前に電話で確認してください。) ◆検査(採血)後、約90分で検査結果をお知らせしますが、結果により、二次検査が必要な場合があります。  【予約】 事前に予約が必要です。予約は随時受け付けます。  【申し込み・問い合わせ】 健康推進課保健予防係 (☎0144-34-4168)	登録のための採血を、各検査日の13時から実施します。 (所要時間は15～30分程度)  【予約】 事前に予約が必要です。予約は随時受け付けます。  【申し込み・問い合わせ】 健康推進課保健予防係 (☎0144-34-4168)	採血を実施し、約20日後に結果をお知らせします。(無料)  【予約】 検査日の2日前までに、電話または来所にて予約をお願いします。  【申し込み・問い合わせ】 健康推進課保健予防係 (☎0144-34-4168)	◆無料・匿名検査です。 (有料となる場合もありますので、事前にエイズ専用電話でご確認ください。) ◆検査(採血)後、約90分後に検査結果をお知らせする予定です。 ◆検査時間については、事前にエイズ専用電話でご確認ください。  【予約】 事前に予約が必要です。予約は随時受け付けます。予約は、下記のエイズ専用電話をご利用ください。  【申し込み・問い合わせ】 エイズ専用電話 (☎0144-35-7474)
主管課・係	健康推進課保健予防係			

【ご利用ください】各種相談・検査等を実施します

苫小牧保健所では、平成26年度に下記のとおり各種相談・検査等を実施します。  
健康や医療等に関する相談をしたい、検査を受けたい方は、苫小牧保健所へお申し込みください。

《各種相談》

	総合保健相談	医療相談	女性の健康相談	こころの健康相談
相談日	毎週月曜日から金曜日 (ただし、祝祭日を除く) ※随時受け付けます	毎週月曜日から金曜日 (ただし、祝祭日を除く) ※随時受け付けます	【定期相談】 毎月19日 (土・日・祝日の場合は翌日) 9:00～17:00 女性の健康相談日としています。 (要・予約制)  【随時相談】 毎週月曜日から金曜日 (ただし祝祭日を除く)	【定期相談】 (1)精神保健相談(予約制) 精神科医師または保健師が相談に応じます。 ◎偶数月 第1木曜日 ◎奇数月 第1火曜日 (5月は第2火曜日) (2)思春期精神保健相談(予約制) 精神科医師または保健師が相談に応じます。 ◎偶数月 第2月曜日 14:00～ (8月～第1月曜日、10月～第3月曜日) ◎奇数月 第2木曜日 10:00～ ※相談日は変更する場合がありますので、事前予約の際にご確認ください。  【随時相談】 保健師等が電話、来所などに対し、随時相談に応じます。
対象者	地域住民	地域住民	地域住民	地域住民
内容	保健、医療、福祉などに関する相談に応じ、必要なサービスについての情報提供を行います。	◆医療に関する相談や苦情を受け付け、解決方法について助言します。 ◆他の機関が担当する事項については、担当機関を紹介いたします。	妊娠、出産、子育てに関すること、性感染症、思春期や更年期のこころやからだの変化に伴う不応についてなど、女性のライフサイクルに応じた相談に対応しています。	こころの病気・思春期の不応(不登校やひきこもりなど)に関するについて、専門医や保健師などによる相談を行います。
主管課・係	企画総務課主査 (保健推進)	企画総務課主査 (医療薬務・地域医療)	健康推進課主査 (子育て支援・相談)	健康推進課精神保健福祉係および主査(子育て支援・相談)

■問い合わせ先■

北海道胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室

(北海道苫小牧保健所)

苫小牧市若草町2丁目2-21

☎0144-34-4168

# ほけんの掲示板

## 4月



### 乳幼児健康相談

**とき** 10日(木) 10:00~11:30  
**ところ** 子育て支援センター  
**対象** H25.1月生まれ~H26.2月生まれ(生後2カ月から14カ月まで)のおさんと保護者  
**持ち物** 母子健康手帳、バスタオル

### 歯科検診・フッ素塗布

**とき・ところ** 23日(木) 総合ケアセンターゆくり  
 25日(金) 厚南会館  
**対象** 保育園・こども園に入園していない1歳から就学前のおさんと、都合によりこども園・保育園で実施できなかったおさん。  
**申し込み** 対象のおさんには、期日が近づきましたら個別にご案内します。4月16日(木)までに町民福祉課健康推進グループへご連絡ください。  
**持ち物** 母子健康手帳、歯の健康ノート、バスタオル、歯ブラシ、コップ、タオル

### MR混合(麻しん・風しん)予防接種

**とき** 21日(月)~25日(金) ※24日(木)午後は休診です  
**ところ** あつまクリニック  
**受付** 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00~11:30、14:00~16:30)  
**対象児** ①生後12カ月~24カ月までのお子さん  
 ②H20年4月2日~H21年4月1日生まれのお子さん(27年度就学予定のお子さん)  
 ※上記以外の方は、町保健師にご相談ください。  
**持ち物** ①②の方：母子健康手帳、印鑑

### 苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	(住所)
月曜日~金曜日	19:00~翌朝7:00	苫小牧市旭町2-9-2 (☎ 0144-35-0001)
土曜日	14:00~翌朝7:00	(☎ 0144-35-9099)
日曜日・祝日	9:00~翌朝7:00	

※休日は当番医のほか、急病センターも診察を受け付けています。

### 四種混合予防接種 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

**対象児** 1 期初回：初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月~12カ月が標準的な接種年齢となります。  
 ※ポリオ予防不活化ワクチンおよび三種混合予防ワクチンを1回でも接種している場合は、原則対象外です。  
 ※上記以外の方は、町保健師にご相談ください。

### 三種混合予防接種

**対象児** ① 1 期初回：初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月~12カ月が標準的な接種年齢となります。今までに1期初回を1回以上接種していて、生後12カ月を越えている場合は、48カ月までに行えるだけ終了してください。  
 ② 1 期追加：1期初回接種(3回)終了後、12カ月~18カ月までに行えるだけ終了してください。  
 ※上記以外の方は、町保健師にご相談ください。

### 小児マヒ(ポリオ)予防不活化ワクチン接種

**標準的な接種年齢** 生後3カ月~12カ月  
**対象児** 生後3カ月~90カ月までで、1期初回および追加に該当するおさん。  
 ※生ポリオワクチンをすでに2回受けている方は、接種の必要はありません。  
 ※不明点がありましたら町保健師にご相談ください。

### ヒブ感染症※1・小児肺炎球菌感染症※2 予防接種

**対象児** 生後2カ月~60カ月に至るまで  
**標準的な接種年齢・間隔**  
 【※1・2共通】初回接種開始：生後2カ月~7カ月  
 【※1の方】追加接種 初回終了後、7~13カ月  
 【※2の方】追加接種 生後12カ月~15カ月  
 ※上記以外の方は、町保健師にご相談ください。

上記4項目の予防接種の「とき」「ところ」「受付」「持ち物」については、すべて下記のとおり(共通)です。

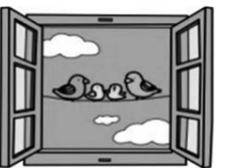
**とき** 毎週 月曜日~金曜日  
 ※木曜日の午後および祝日は休診です  
**ところ** あつまクリニック  
**受付** 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00~11:30、14:00~16:30)  
**持ち物** 母子健康手帳、印鑑

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。  
 【ホームページ】<http://www.toma-med.or.jp>  
 また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。  
 【携帯電話用URL】  
<http://www.toma-med.or.jp/phone/>  
 ※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

今月の担当  
 保健師  
 阿部 幸子

# 肝臓を大切に

## しましように



肝臓は体の中で一番大きな臓器です。体重の50分の1に相当し、肋骨に守られるように体内に鎮座しています。人間の体には、何のためにあるのかよく分からない(まだ解明されていない)臓器もあるそうですが、肝臓が大切な臓器であることは皆さんもご存じのことと思います。しかし、「胃が痛い」と感じることはあっても「肝臓が痛い」と感じることはあまりないです。肝臓は「沈黙の臓器」と言われ、激しい症状がないまま病気が進むことがあるため注意が必要です。

### 肝臓は症状が出ないうちに適切な治療を

このたび、安平町で肝臓の医療講演会が開催されました。講師は、肝臓の専門分野で活躍の札幌緑愛病院の川西先生です。講演では、肝臓疾患の最新治療についてのお話とともに、肝臓は症状が出ないうちに適切な治療を受けてほしいと訴えていました。

### 日本人の肝硬変の原因 8割はB型・C型肝炎

日本人の肝硬変の原因の8割はB型・C型肝炎です。B型肝炎は母子感染が多かったのですが、1986年以降は予防事業により母子感染はほとんどなくなりまし。しかし、パートナー間での感染の可能性はあるため、予防ワクチンを接種する方法があります。

C型肝炎は、輸血や血液製剤・予防接種・注射器などの汚染が原因といわれています。現在はこのような感染は減りましたが、感染した方の身体的・精神的・経済的負担は大きく、差別に苦しむ方も多いのが現状です。B型・C型とも日常生活での感染はまずないといわれていますが、血液が付着する物の共用は避け、後始末に気をつけましょう。新しい治療法が開発さ

### 肝炎ウイルス検査を受けましょう

C型肝炎の日本の感染者は、350万人と言われています。そのうち半分は検診で発見され、残り半分はまだ見つからない方です。町では、6月の住民健診とあわせて、40・45・50・55・60・65歳の方や輸血等経歴のある方で今まで肝炎ウイルスの検査を一度も受けたことがない方を対象に、肝炎の検査を実施します。

### 通院交通費の助成が受けられます

肝炎は特定疾患に該当する場合

### 今月のつばやき

最近人の名前を思い出すのに悶絶するようになりました。頑張って思い出すのは脳に良いそうです。先日、イケメン俳優の名前を思い出せず、名字をまずひねり出そうと30分、ふと思いつき、ほうぜんとしました…。「瑛太」でした…)



合がありますが、治療状況によって国や道の医療費助成に該当することもありません。厚真町では、従来から特定疾患の方の通院交通費助成はありましたが、平成25年4月から、国や道の医療費助成(ウイルス性肝炎進行防止対策受給者証(緑色)/肝炎治療特別促進事業受給者証(水色))に該当する方も、通院交通費の助成がされることになりました。該当する方は、ケアセンターゆくり窓口(福祉グループ)で手続きが必要となります。申請方法や手続きに必要な書類等については今月号の15ページに掲載されていますので、こちらもご覧ください。

4月の日曜・祝日当番医	日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号(0144)	(診察時間) 9:00~17:00 当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。(お知らせ)『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。 ●ホームページアドレス <a href="http://www.qqpref.hokkaido.jp">http://www.qqpref.hokkaido.jp</a> ●電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 011-221-8699
4月の日曜・祝日当番医	6日(日)	内科系	稲岡内科小児科	北光町2-7-10	72-5141	
		外科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655	
	13日(日)	内科系	川村クリニック	有珠の沢町4-20-31	74-5577	
		外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	
	20日(日)	内科系	いちむら小児科医院	ときわ町5-18-5	67-1111	
		外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	
	27日(日)	内科系	苫小牧東病院	明野新町5-1-30	55-8811	
		外科系	光洋いきいきクリニック	光洋町1-16-16	71-2700	
	29日(火・祝)	内科系	苫小牧病院	光洋町3-16-4	72-1201	
		外科系	とまこまい脳神経外科	光洋町1-12-20	75-5111	

70歳以上の方に町外バス券と入浴券を交付

町では、町内に住所があり、かつ居住している満70歳以上の方に「あつまバス町外路線の無料券または半額助成券」と「こぶしの湯あつまの無料入浴券」を交付しています。

- 町外バス券
交付対象および交付枚数
平成25年度の介護保険料段階が、
・第1段階から「第3段階」の方
↓「無料券」
・「第4段階」から「第7段階」の方
↓「半額助成券」
※各バス券ともに月3往復分
■無料入浴券
利用できる回数 年12回

共通の証明証として「厚真町循環福祉バス等利用証明証」とサービスに必要な券(高齢者無料バス券)・「高齢者バス半額助成券」および「高齢者無料入浴券」が必要で。

- また、高齢者バス半額助成券を利用する場合は、利用運賃の半額の支払いが必要です。
■申し込み時期と交付場所
3月25日(火)から、平成26年度分の町外バス券および無料入浴券を、役場町民福祉課(総合

ケアセンター(ゆくり内)と役場上厚真支所で交付します。

役場町民福祉課福祉グループ(☎26-7872)



身体のご不自由な方などに無料入浴券を交付

町では、町内に住所があり、かつ居住している満70歳未満の方で、次のいずれかに該当する方に「こぶしの湯あつまの無料入浴券」を交付しています。
・人工透析療法を受けている方
・特定疾患と認定されている方
・身体障害者手帳の交付を受けている方
・療育手帳の交付を受けている方
・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

- 利用できる回数 年12回
■利用方法
「身体障害者等入浴無料身分証」と「身体障害者無料入浴券」が必要です。
■申し込み時期と交付場所
3月25日(火)から、平成26年度分の無料入浴券を、役場町民

福祉課(総合ケアセンターゆくり内)と役場上厚真支所で交付します。
■問い合わせ先
役場町民福祉課福祉グループ(☎26-7872)

申告書は自分で作成してお早めに!

平成25年分の所得税および復興特別所得税の確定申告の受付は3月17日(月)、消費税および地方消費税(個人事業者)の確定申告の受付は3月31日(月)までです。

また、確定申告の必要がない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。住民税に関しては、役場総務課税務グループへお問い合わせください。

■問い合わせ先
役場総務課税務グループ(☎27-2481)

パソコン講習を行っています

苦小牧地域職業訓練センターでは、毎月パソコン講習を企画しています。

4月は初心者向け3コース(初めてのパソコン、ワードで作る文書(初級)、インターネット

トの検索とメール)、中級者向け1コース(エクセルで作る集計表(初級))の計4コースを実施予定です。
■講習日程・受講料など
詳しくは、苦小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

■問い合わせ先
苦小牧地域職業訓練センター(ホームページ)
http://www.tomakomai.ac.jp/
(☎0144-55-6622)

平成26年度 国税専門官採用試験

平成26年度の国税専門官採用試験を次により行います。
■受験資格
◆昭和59年4月2日〜平成5年4月1日生まれの方
◆平成5年4月2日以降生まれの者で大学を卒業したなど別に定める者

- 申し込み受付期間
①インターネット
4月1日(火)午前9時〜4月14日(月)〔受信有効〕
〔申込専用アドレス〕
http://www.jinji-shiken.go.jp/jukenhtml
②郵送または持参
4月1日(火)〜4月2日(水)〔通信日付印有効〕

◆第1次試験 6月8日(日)
◆第2次試験 7月15日(火)
◆7月23日(水)のうち指定する日

※原則としてインターネット申し込みをご利用ください。
■試験日
◆第1次試験 6月8日(日)
◆第2次試験 7月15日(火)
◆7月23日(水)のうち指定する日

4月の運転免許証更新時講習の日程
苦小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。
◆午前10時30分: 1日(火)、2日(水)、7日(月)、8日(火)、開講 11日(金)、14日(月)、17日(木)、18日(金)、22日(火)、25日(金)、28日(月)、30日(水)
◆午後1時30分開講: 3日(木)、15日(火)
◆午後3時30分開講: 10日(木)、21日(月)
※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。
※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。
■問い合わせ先 (一社)苦小牧地区交通安全協会(☎0144-33-1458)

募集

YOSAKOIソーラン祭りの市民審査員募集

6月上旬に札幌市内で開催される「第23回YOSAKOIソーラン祭り」では、現在、北海道内各地から「市民審査員」を募集しています。

審査は、各チームの演舞を見て感じた「感動」が審査基準で、特別な技術や知識は必要ありません。

今まで観客としてご覧になっていた方も、これまでなかなかお祭りになじみのなかった方も、この機会にぜひ審査員として

てお祭りに参加してみませんか?皆さんのご応募をお待ちしています!

■審査日程 6月7日・8日

■審査場所 札幌市中央区(大通公園周辺)

■応募条件 札幌市中央区(大通公園周辺)に居住している方

- ①募集要項に賛同し、真剣に演舞を審査していただける方
②平成26年6月時点で中学生以上の方
③チーム関係者以外の方
④6月7・8日の指定された時間(いずれか1日)に審査可能な方

■募集期間 平成26年4月25日(金) 必着

※応募人数が定員を超えた場合は抽選となります。

応募方法

募集要項・応募用紙をホームページでダウンロードまたは電話で取り寄せの上、ご応募ください。

■問い合わせ・応募用紙送付先
YOSAKOIソーラン祭り実行委員会(担当/白取)
(☎060-0001) 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター4F ☎011-231-4351 FAX011-233-4351

〔Eメールアドレス〕
shinsa@yosakoi-soran.jp
〔ホームページ〕
http://www.yosakoi-soran.jp

右のQRコードからアクセスし、申込フォームに所定事項をご入力ください。



◆申込期限 3月20日(木) 当日到着分まで有効
◆申込・問い合わせ先
〒062-8655 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地
株式会社北海道日本ハムファイターズ
「厚真町民応援デー係」
◆その他
当選者の方で、上位席種(S指定席・A指定席等)をご希望される場合は、試合当日にチケット引換場所にてアップグレードも受け付けします(有料・席数限定あり)。

北海道日本ハムファイターズ戦ご招待 ◆◆厚真町民応援デー◆◆

北海道日本ハムファイターズでは、4月8日(火)午後6時から札幌ドームで開催される、東北楽天ゴールデンイーグルス戦のC指定席に、厚真町内にお住まいの50組100人をご招待します!
なお、応募多数の場合は抽選となり、会場までの交通については各自での対応となります。

- ◆申込方法
①往復はがき(1組につき1通のみ有効)
往復はがきに観戦希望者(2人1組)の代表者の住所、氏名、年齢、性別、電話番号、ファイターズファンクラブ会員番号(会員の方のみ)、昨年の札幌ドームでの観戦回数、応援デーを何で知りましたか(広報・告知ポスター・その他) および宛先(返信はがき)を記入の上、下記申込住所宛にお送りください。
②球団Web(パソコン・スマートフォン・携帯)
【パソコン・スマートフォンの場合】
www.fighters.co.jp/kansenにアクセスし、申込フォームに所定事項をご入力ください。
【携帯の場合】

右のQRコードからアクセスし、申込フォームに所定事項をご入力ください。
◆申込期限 3月20日(木) 当日到着分まで有効
◆申込・問い合わせ先
〒062-8655 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地
株式会社北海道日本ハムファイターズ
「厚真町民応援デー係」
◆その他
当選者の方で、上位席種(S指定席・A指定席等)をご希望される場合は、試合当日にチケット引換場所にてアップグレードも受け付けします(有料・席数限定あり)。

国家公務員採用試験のお知らせ

- 総合職試験(院卒者・大卒程度)
インターネット申込期間: 4月1日(火)~4月8日(火)
○一般職試験(大卒程度)
インターネット申込期間: 4月9日(水)~4月21日(月)
○一般職試験(高卒者・社会人)
インターネット申込期間: 6月23日(月)~7月2日(水)

■申込専用アドレス
http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html
■問い合わせ先
人事院北海道事務局
第二課試験係
(☎011-241-1248)



協会けんぽ北海道支部からのお知らせ

平成26年度の健康保険料率は、準備金を取り崩して10.12%に据え置くこととしましたが、平成26年3月(4月納付分)からの介護保険料率につきましては、介護給付費が年々増加し、協会けんぽが負担すべき介護納付金も増加していることから、1.72%(平成25年度1.55%)に引き上げざるを得ない状況となっています。厳しい経済状況の中ではありますが、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。

協会けんぽでは、加入者の皆さんに対して年度内(4月から翌年3月)1回に限り健診費用の一部を負担しています。健診を受けることで、ご自身の健康状態を知ることができ、日頃の生活習慣を振り返る良い機会になります。ぜひ健診を受診して、生活習慣病などの早期発見と早期治療につなげましょう!

■協会けんぽ北海道支部(☎011-726-0352代)

宮本 <sup>こうせい</sup> 昶征くん  
 H 22・1・2 生  
 父— 慎太郎さん  
 母— 紗綾乃さん  
 (本 郷)



●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「恥ずかしがり屋でやんちゃですが、小さい子思いで、妹の面倒を見てくれます。仮面ライダー鎧武が好きで、変身ベルトを着けて真似して遊んでいます。ハンバーグや餃子が大好きです。」



まちのアイドル 371

大越 りりいちゃん  
 H 21・12・25 生  
 父— 卓 也さん  
 母— めぐみさん  
 (新 町)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「面白くてひょうきんな子です。ウルトラマンセブンが大好きで、男の子みたいな遊びが好きですが、最近はお姉ちゃんと一緒におままごとをしています。ブロッコリーとトマトが大好きです。」

■今月の表紙

2月21日、こども園つみきで「華道教室」が行われ、ぱんだ組の園児が生け花を体験しました。園児たちは、講師の先生の指導を受けながら花を切ったり剣山に留めたりと、思い思いに楽しく花を生けていました。

【今月の内容】

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>☒ 冬の花火大会・ランタン祭り</li> <li>☒ 国民年金</li> <li>☒ 厚真町グリーン・ツーリズム通信</li> <li>☒ 安平・厚真行政事務組合</li> <li>☒ 3町広域交流事業協定終了による施設等の料金変更</li> <li>☒ まちの話題</li> <li>☒ 狂犬病予防注射の実施</li> <li>☒ 通院交通費の助成制度</li> <li>☒ 消費税法が改正されます</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>☒ 气象台からの防災メモ</li> <li>☒ 弁護士無料法律相談会のご案内</li> <li>☒ I LOVE あつま</li> <li>☒ みんなの広場</li> <li>☒ まなびや</li> <li>☒ 苫小牧保健所実施の各種相談・検査等のお知らせ</li> <li>☒ 健康情報・ほけんの掲示板</li> <li>☒ 情報ひろば</li> </ul> |
|--|---|

2014年3月

NO. 739

2月28日現在の人口  
**4,730人(前月比 - 9)**  
 男 2,320人 / 女 2,410人  
 世帯数 2,089(前月比 - 3)